

生物と地球環境

(Organisms and Global Environments)

共通教養科目・1年次・前期・後期・選択・2単位

教授 加藤恒雄・阿野貴司

秋田 求・星 岳彦

武部 聡

[授業概要・方法等]

生物集団は、気候、日照・温度、水環境、土壌環境などの多くの環境から強い影響を受けながらそれらに適応し、大きな多様性を生み出している。本講義では、生物の存在・形成・発達に対して多様な環境要因がどのような影響を及ぼすのかについて、生物の示す進化と多様性の視点を軸に解説し、人間が地球環境を保全し健康で幸福な生活を送るためになすべきことを科学技術の観点から考察する。

[学習・教育目標および到達目標]

受講生は、地球規模での環境の変化と、それに適応し進化してきた生物との関連性を、生物学的観点から理解できるようにすることを目標とする。

[成績評価方法および基準]

小テスト（5回）（100%）

[授業時間外に必要な学修]

生物と環境との相互作用に興味をもち、現在問題となっている地球環境の変化と生物におよぼす影響等について、自ら学習すること。

[教科書]

特になし。

[参考文献]

講義時に指示する。

[関連科目]

特になし。

[授業評価アンケート実施方法]

大学実施規程に準拠して行う。

[研究室・メールアドレス]

阿野研究室（西1号館4階458）・tano@waka.kindai.ac.jp

加藤（恒）研究室（西1号館5階551）・tkato@waka.kindai.ac.jp

秋田研究室（西1号館5階557）・akita@waka.kindai.ac.jp

星研究室（西1号館4階459）・hoshi@waka.kindai.ac.jp

武部研究室（西1号館6階660）・takebe@waka.kindai.ac.jp

[オフィスアワー]

複数教員のため、UNIVERSAL PASSPORT（<https://waka-unipa.itp.kindai.ac.jp/>）のオフィスアワーを参照すること。

[授業計画の項目・内容]

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 地球環境（1）（阿野） | 9. 植物と環境（3）（秋田） |
| 2. 地球環境（2）（阿野） | 10. 食糧生産と環境（1）（星） |
| 3. 地球環境（3）（阿野） | 11. 食糧生産と環境（2）（星） |
| 4. 生物の多様性と進化（1）（加藤（恒）） | 12. 食糧生産と環境（3）（星） |
| 5. 生物の多様性と進化（2）（加藤（恒）） | 13. 生物農薬（1）（武部） |
| 6. 生物の多様性と進化（3）（加藤（恒）） | 14. 生物農薬（2）（武部） |
| 7. 植物と環境（1）（秋田） | 15. 生物農薬（3）（武部） |
| 8. 植物と環境（2）（秋田） | |